

2007 愛知県スキー連盟 B 級検定員検定 理論問題

1. スキー検定員規定に定められている任務、資格の停止、資格の喪失を書きなさい。

任 務：

資格の停止：

資格の喪失：

2. スキーバッジテスト規定に定められている級別テスト 1 級の種目と斜面について、カッコ内に最も適する語句を入れ表を完成させなさい。

種 目	斜 面
( )	( )
( )	( )
( )	( )
( )	( )
フ リ - 滑 降	総 合 斜 面

3. スキーバッジテスト規定に定められている級別テスト 1 級の受検資格を書きなさい。

4. スキーバッジテスト（プライズテスト及び級別テスト 1 級、2 級）の「実技の内容」と「評価の内容」についてカッコ内に最も適する語句を入れ表を完成させなさい。

実技の内容	評価の内容
条件状況に応じて ・( ) ・( ) ・( ) を選択して滑る	・ターン運動の構成 ( ) ・斜面状況への適応度 ( ) ・運動の質的内容 ( )

5. スキーバッジテスト規定における級別テストの検定員についてカッコ内に最も適する語句または数字を入れ文章を完成させなさい。

第 15 条 テストは( )から委嘱された、検定資格を有する検定員( )名以上がこれに当たる。ただし、( )は、A 級または B 級でなければならない。ただし、級別テストの( )級及び( )級の( )は、公認検定員が当たることができる。

6. スキーバッジテスト基準及び実施要領における級別テストの会場の設定についてカッコ内に最も適する語句を入れ文章を完成させなさい。

実施要項の斜面設定を目安に、コース( )( )を把握し、( )を活用する等( )に留意し、コースの( )( )( )等の規制については、主任検定員および検定員の判断に委ねる。

7. スキー公認検定員規定第 3 条に定められている ( 検定の範囲 ) について、A・B・C 級検定員が、各々検定できる範囲を記しなさい。

( 1 ) A 級検定員

( 2 ) B 級検定員

( 3 ) C 級検定員

8. ターン運動の原因としての三つの「コントロール」を説明する文章について、カッコ内に最も適する語句を入れ文章を完成させなさい。

つまり、スキーのターン運動の原因としてのメカニズム三態は、自転のつくり方の違いであるといえるでしょう。「テールコントロール」は( )のターン( )側への横ずれによるもの(横ずれ・( ))であり、「トップ&テールコントロール」はテールのターン( )側への横ずれ(横ずれ・( ))と( )のターン( )側への横ずれによるもの(横ずれ・小)であり、そして「トップコントロール」は( )のターン( )側への彫り込みによるもの(彫りこみ・( ))となります。

9. 2007 年度教育本部スキー指導者研修会テーマ 2「技術指導の進め方について」を説明する文章について、カッコ内に最も適する語句を入れ文章を完成させなさい。

二軸の運動について注目する理由としては、安全面と効率性から、スキーヤーに( )運動が可能となる、という優位性があります。( )とか、( )というような負担の強い動きは総じて( )から作用する力に逆らうことから生まれます。( )力の強さを求める技術よりも、もっと( )からの力を利用する滑り方のほうが、一般的には良いという考えが背景になります。